



担当 長谷川 雄大

がんばれ、日本！
がんばれ、東北
がんばれ、自分。

「頑張れ仙台、頑張れ東北、頑張れ日本！」



被災地を訪れて

8月初旬に仙台へ法事で行つて来ました。あの東日本大震災から、早いもので半年が過ぎようとしています。もちろん補強工事中のビルや再開めどの立たない店舗などが沢山みられました。また、お寺では未だ倒れた墓石が多く、復旧には仙台全体であと1年以上かかるとのことでした。今後の地震に備え、墓石の下に耐震バットをいれるのが流行つており、新たな市場をつくっているそうです。街中では、七夕飾りで街が彩られており、仙台の街中は人々の活気に満ちて、これからこの街は復興するんだといふエネルギーに溢れかえつており、逆に私達が元気づけられました。



お知らせ掲示板

関西グランドフェア(9/16~17インテックス大阪)への出展が決まりました。LED作業灯を中心いて展示予定ですので、足をお運びの際は、是非弊社ブースにお立ち寄り下さい。

** 関西グランドフェア HPアドレス **

<http://www.yuasa.co.jp/grandfair/area/kansai/>

第33号は、9月20日発行です

はせがわ・すぴりっと
今年度スローガン
私が拓く会社の未来



暑い日が続いています。夏バテになつていませんか？そんな時に、おすすめしたいのが、ゴーヤチャンプルです。ゴーヤや豚肉には、ビタミンB1、豆腐には、たんぱく質が、多く含まれているので、疲労回復に効果的です。我が家の緑のカーテン。ゴーヤは、まだまだ小さく食べられるまでには、時間がかかりそうですが、成長が楽しみです

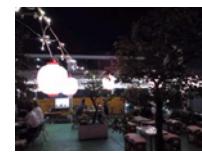
ましよう。

担当 長島

夏バテ予防に



川越百万灯夏まつり



草加市・ピアガーデン

毎年、梅雨の頃から受注数が伸びる『提灯コード』。お祭りはモチロン！各種イベントに最適なこの商品。今年は震災による自粛の影響もありましたが、昨年と同じくらいの注文を頂き、とても有難く思っております。

「ガンバレ！日本」と代弁するかの如く、イベントを盛りあげる商品で、たくさんの方に元気な気持ちになつてもらえたと願つてやみません。

担当 齊藤

今年も好調『提灯コード』

まちと現場を明るく照らす
発行：㈱長谷川製作所
TEL 049-233-1021
www.e-hasegawa.co.jp

はせがわ小江戸通信



お盆も過ぎ暑さも一段落しましたが、これから迎える残暑も厳しくなりそうなので、引き続き熱中症への注意が必要となります。熱中症とは、体温調節の機能を失う状態を言います。一般にヒトは暑さを感じると、次のように体温をコントロールします。

- ①皮膚の表面から空気中へ熱を放出する。
- ②汗をかき、それが蒸発する時に熱を奪うはたらき（気化熱）を利用する。

しかし、体温よりも気温が高くなると熱を放出できなくなり、湿度が75%以上だと汗も蒸発しなくなり、熱中症につながります。

また、熱中症は炎天下の屋外でのみ起ること思われがちですが、気温の低い日や屋内でも発症する可能性は十分にあります。

早めの休憩や水分補給をこまめに行なうなど、体調をしつかり管理してこの夏を乗り切りましょう。

担当 長谷川 正



32度
35度
36度

お盆も過ぎ暑さも一段落しましたが、これから迎える残暑も厳しくなりそうなので、引き続き熱中症への注意が必要となります。熱中症とは、体温調節の機能を失う状態を言います。一般にヒトは暑さを感じると、次のように体温をコントロールします。

- ①皮膚の表面から空気中へ熱を放出する。
- ②汗をかき、それが蒸発する時に熱を奪うはたらき（気化熱）を利用する。

しかし、体温よりも気温が高くなると熱を放出できなくなり、湿度が75%以上だと汗も蒸発しなくなり、熱中症につながります。

また、熱中症は炎天下の屋外でのみ起ること思われがちですが、気温の低い日や屋内でも発症する可能性は十分にあります。

早めの休憩や水分補給をこまめに行なうなど、体調をしつかり管理してこの夏を乗り切りましょう。

お盆も過ぎ暑さも一段落しましたが、これから迎える残暑も厳しくなりそうなので、引き続き熱中症への注意が必要となります。熱中症とは、体温調節の機能を失う状態を言います。一般にヒトは暑さを感じると、次のように体温をコントロールします。

- ①皮膚の表面から空気中へ熱を放出する。
- ②汗をかき、それが蒸発する時に熱を奪うはたらき（気化熱）を利用する。

しかし、体温よりも気温が高くなると熱を放出できなくなり、湿度が75%以上だと汗も蒸発しなくなり、熱中症につながります。

また、熱中症は炎天下の屋外でのみ起ること思われがちですが、気温の低い日や屋内でも発症する可能性は十分にあります。

早めの休憩や水分補給をこまめに行なうなど、体調をしつかり管理してこの夏を乗り切りましょう。

